

プチ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善

6月10日(火)1・2校時

体育「浮く・泳ぐ運動」

本時のねらい

●けのびのやり方を知り、楽しみながら体を水に浮かせることができる。

T1.全体指導

T2.シャワー、安全管理、補助指導

T3.安全管理、補助指導

T4.水質管理、記録、児童管理（見学けが）

8：50教室出発 9：00プールサイド集合

	学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
10分	1. 集合・挨拶・人数確認 ○今日の学習内容をする ○バディで人数確認をする ○水遊びの心得を知る ○礼	○水泳の授業は命に関わることから、約束事を十分理解させ、徹底する。言うことが聞けない場合はやらせない。 ①走らない ②飛び込まない ③人の嫌がることをしない ピッピ（注意） ピッピッピー（上げれ）
15分	2. 準備運動をして、シャワーを浴びる ○膝、肘、肩、手首、足首等の各関節を動かす ○シャワーを浴びる（男子から）	○T2 がシャワーについて4人1組で進めていく。 ○帽子をとって頭、胸、お腹、お尻、足を擦って進む。
15分	3. 入水し、水あそびをする ○笛の合図に合わせて、1列ずつ静かに入水する ①縁に立つ ②座る ③バタ足 ④後ろ向きに入る ○水慣れ ○けのびの練習 ・壁をつかんで浮く ・友達に引っ張ってもらう →ペアになり友達の肩につかまって体を浮かせた姿勢ですすむ ・プールの半分を目指してけのびをする 「水中ロケット発射！」 5. 壁に背中をつけて体をピンと伸ばして立つ 4. ばんざいの姿勢で腕の間に顔を挟む 3. 息を吸う 2. 息を止めてこんにちは →けのびのしせいで顔を水につける 1. 息を止めて床を蹴って、両足を壁に着ける ○ 発射！（壁をけてすすむ） ○ 流れるプール	○音や水飛沫をたてないで声を出さないで入るようさせる ○入水したら、2～5コースの線上に立たせる ○T2～3が苦手な児童に適宜つく ○笛の合図に合わせ、手のひらを胸、顎、口、鼻、目、頭と少しずつあげていき、少しずつ深く浸かる。 ○顔を付けられない児童にはビート板をわたす ○5～2まで全員で水中で練習→男子のみ（女子は水から上がる）→男子は水の中を通過して元の場所に戻り陸に上がる→女子のみ（男子は水から上がる）→女子は水の中を通過して元の場所に戻り陸に上がる ○トイレ、水飲み休憩の時間をとる

10分	4. 人数確認・まとめ ○バディで人数確認をする ○今日の学習について振り返る ①楽しく運動できたか ②友達と仲良く運動できたか ③安全に運動できたか	○プールから上がったら、自分の場所に行き、バディが揃ったら座らせる。 ☆水遊びの心得を守り、取り組むことができる
5分	5. 整理運動・挨拶・シャワー ○全身をゆっくりとほぐし、耳の中の水を出す ○礼 ○シャワーで全身を洗う（女子から）。	○T2 がシャワーについて4人1組で進めていく。 背中からお尻を擦る。上を向いて顔、胸、お腹を擦る。髪の毛、顔、腕、お腹、背中、足の順に体をよく拭かせる。先生にOKをもらってから教室に戻らせる。

9：50 終わりの挨拶

女子南側 男子北側

終了後、3年生担任と〇〇先生は先に教室へ

最終片付けは〇〇先生

